

NPO 法人 岡山県自閉症協会 主催

## 第 29 回 自閉症療育セミナー

日 時 : 平成 22 年 11 月 21 日 (日) 9:30 ~ 11:30

会 場 : 岡山ふれあいセンター 大ホール (定員 336 名)  
岡山市中区桑野 715-12

参 加 費 : 会 員 500 円 一 般 1500 円

テーマ ; 『 発達障害児の思春期をどう支援するか ~ 特別支援学校の現場から ~ 』

9:35 講演 1

中学部の支援 ; 石川 純子 先生 (岡山県立岡山東支援学校指導教諭)

10:25 講演 2

高等部の支援 ; 菅納 あゆむ 先生 (岡山県立岡山東支援学校教諭)

11:15 質疑応答

司会 ; 笹野 京子 先生 (なのはなクリニック院長)

皆様すでにご承知のように、本年 4 月に県内 2 校目となる職業教育に重点を置いた高等支援学校が倉敷市内に新設され、就労や社会的自立に向けて (特別) 支援学校への期待が高まっています。また、(特別) 支援学校の教育内容や目指す方向性について、もっと詳しく聞きたいとの声を各方面からしばしば耳にします。

そこで今回、岡山東支援学校より 2 人の先生をお招きして、石川先生には中学部の支援について、そして 5 月に開催した本会の総会記念講演会でのお話が好評だった菅納先生には再びご登壇いただき高等部の支援についてお話しいただきます。講演では、就労や社会的自立に向けての取り組みだけでなく、思春期に起こってくる多様な問題に対して支援学校としてどのように対応しているのか、また家庭ではどのような関わりをしていけばよいのかといったことについてもお話しいただく予定です。

近年、自閉症・発達障害に関するセミナーが数多く開催されるようになりました。特に早期発見・早期療育や就労、また高機能の問題については多く取り上げられてきましたが、知的障害を伴った発達障害児の思春期の問題についての講演を聴く機会は少なかったように思われます。「思春期は荒れる」とネガティブに考えられがちですが、この時期をどのように乗り切って、その先の青春期・成人期にうまく結び付けていくか、ある意味チャンスの時期と捉えることもできます。

今回のセミナーを通じて岡山の今を知り、将来に向けての子育てや支援にお役立ていただければ幸いです。現在思春期の真っただ中で悩んでおられる方はもちろん、近い将来思春期を迎えられる学童期のお子さんをお持ちの保護者や支援者の方々をはじめ、すべての自閉症支援に携わっている皆さまのご参加を心からお待ちしています。

主 催 : NPO 法人 岡山県自閉症協会

共 催 : おかやま発達障害者支援センター

後 援 : 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、津山市教育委員会

(以上申請中)

